

平成 23 年度事業報告書

完了した活動内容	<p>1) 小学校の総合学習支援</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①、 小学校農園耕作準備</li><li>②、 5/ 夏野菜 作付け手伝い</li><li>③、 6/3 登山岩めぐり小学5年生を案内</li><li>④、 6/18 上之保にて 児童対象の「せきホテルの学校」にて「森と海は一つ」の紙芝居を講演</li><li>⑤、 6/29 森と海は一つ」の紙芝居を 4,5,6 年生対象に行う</li><li>⑥、 2/24 紙芝居「石づみシシ垣物語」を講演 弁士古田校長</li><li>⑦ 2/27 巨石巡り登山&amp;山に実のなる木を植える。 5.6 年生 19 名 もみじ 20 本植林</li><li>◎ 3/10 農園の耕作 ジャガイモ植え準備</li><li>⑨ 3/19 ジャガイモ植え手伝い</li></ul> <p>2) 山林整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 4ヘクタールの山の針広混交モデル林の造成実施 年間を通して毎週土日に下刈、間伐、植林を行った。 (担当 井上真澄)</li><li>② 4/17 間伐講習&amp;体験会 日本熊森協会員 17 名対象に丸山の良春さん所有林にて実施</li><li>③ 9/24 ナラ枯れ対策 日本熊森協会会員 19 名 宮下先生指導にて炭撒き実施</li><li>④ 12/4 山林遊歩道の敷設と山登りイベント開催 巨石巡りコース 楽々シシ垣めぐりコース 合わせて 65 名参加 * 登山道の整備 山道の保守管理、コースの枯れ松伐採 * 山林遊歩道 登山大会と円空芋汁の振舞い。</li><li>⑤3/18 間伐講習&amp;体験会 日本熊森協会員 24 名対象に丸山の良春さん所有林にて実施</li></ul> <p>3) ホテルの保護育成</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 毎月第 1 日曜日 当番制にてホテル公園管理</li><li>② 6/18 「せきホテルの学校」 上之保にて紙芝居講演</li><li>③ 7/9 音楽&amp;ホテル観賞会実施 約 200 名 アルパとパーカッションによるライブ</li></ul>
----------	--

	<p><b>4) 地域振興事業</b></p> <p><b>特別事業</b></p> <p>① 放棄耕作地対策 市より助成を受け(100万)9名の土地約70アールをもとの畑に再生。ソバを栽培(石対策は次年度)</p> <p>② 郷土遺跡「石積みシシ垣」の保存活動 (今年度は郷土史研究会中心で行う)  建築士会の助成50万(内23年度は20万)市の助成40万  * 崩落石垣の修理 * 落とし穴の復元 * 見学コースの整備 * 紙芝居作成 * 冊子の作成 * 看板の作成</p> <p>10/14 田中喜久男氏 シシ垣調査案内  10/16 シシ垣合同会議 寺尾公民館にて 4名  2/11 シシ垣合同会議 寺尾公民館にて 17名</p> <p><b>5) 各種イベントの企画、他のイベントへの参加 広報活動</b></p> <p>4/8 せきホテルの学校 実行員会: 関市文化会館にて  当会より 秀晴、一樹、好郎 参加</p> <p>4/27 武芸川郷土史研究会総会に参加  5/31 せきアースデイ実行員会 参加  以後毎月第一火曜日に参加  6/12 せき環境フェア出展 武久、秀晴、一樹、和茂、晋一、正博、富一、好郎  6/16 関市文化財保護センター職員をシシ垣に案内  7/2 神洞地区ホテルの会にホテルを提供、その後も交流を図る。  3/7 ぎふ水環境ネット総会に参加 武久 秀晴 好郎</p>
<p><b>活動の成果</b></p>	<p><b>総合学習支援</b></p> <p>毎年紙芝居、ドングリ拾い、植林活動を行っているため子供たちの理解力が早いと感じております。なぜ広葉樹を植えるのか?との質問に私に代わって延々語る事の出来る子も現れています。子供たちに、山の役割が浸透していることを実感しています。</p> <p>又私を見ると、山やホテルを話題として話しかけてくれます。</p> <p>継続は力なりの言葉を実感しております。</p> <p><b>山林整備事業</b></p> <p>① 寸洞の眞澄さん所有林の混交林造成が着実に進行  子供のみならず、大人にも環境を考えるよき現場になりつつあると感じます  日本熊森協会のナラ枯れ対策の炭撒きの実質的効果はいまだ判明しづ。  都会の山林愛好家を招いての活動は会の活性化に大いに効果あり。</p> <p>② 奥山に50年ぶりにホテルが大発生 山林整備の影響が出ていると専門家の意見</p>

	<p>あり、保水力が相当向上した証であると思われます。</p> <p><b>地域振興</b></p> <p>① 音楽&amp;ホテル観賞会 7月9日実施 ホテルの保護育成活動の一環とし毎年実施。 帰省客など 200人参加。</p> <p>② 岩めぐり登山大会 12月4日 巨石めぐりコースに しし垣楽楽コースで実施 老弱男女 60名の参加で無事終了。参加者の中には同窓会を兼ねて参加した組あり。 今後このコースとともに、ホテルの観賞会と、地域の観光資源として進化させてゆきたい。</p>
<p>今後の 課題 将来 計画</p>	<p>(1) 総合学習支援活動</p> <p>① 今年度も寺尾小学校中心で他の小学校に行けなかった。 今後は他の小学校も紙芝居を使った出前講座を行いたい。</p> <p>③ 平成15年から始まった支援活動も先生方としては第三世代となり、熱気は低下。 恒常的な活動の モデルの再検討が求められる。</p> <p>(2) 山林整備事業</p> <p>* 間伐支援活動は計画的に進んだ。今後利用間伐（作業道敷設を含む）に向け再スタートしなければならない。</p> <p>* 熊森協会とのタイアップが増大。現場的イベントは全て協力しているがコンゴは如何に対処するか。（要望が増大）</p> <p>(3) 山林遊歩道の敷設と活用</p> <p>* セールスポイントを明確にし、広く知らせる。 (岩、ドウダン、シウジョバカマ、桜、こぶしの花 棚田、石積みしし垣) 広報 : マスコミ 市の広報誌 チラシ インターネットの利用</p> <p>* 棚田、しし垣を利用した地域興しの可能性を研究すべしと考える。</p> <p>(4) ホテルの保護活動と地域振興</p> <p>① ネットで知った遠方見学者が多くみられた。また帰省客も着実に増加している。これを安定化させてゆく広報活動を計画的に実施してゆく。</p> <p>② 山林整備とホテルの発生の因果関係を明確にする。</p> <p>(5) <u>県の環境税に伴う助成事業の活用</u></p>

NPO 法人 自然、生活共生会

平成 23 年度事業報告

月日		
04:08 (金)	関ホテルの学校 開催実行委員会	* 文化会館にて 秀晴、一樹、好郎参加 * 当 NPO は蛍の幼虫展示と紙芝居を担当
04:17 (日)	間伐講習会 日本熊森協会会員対象	* 日本熊森協会会員 17 名参加 当 NPO が アシストする。場所は丸山の良春氏所有林
04:21 (木)	岐阜県建築士会 助成金プレゼンテー ション	* 岐阜会館にて テーマ「シシ垣保存」 郷土史研究会会長古田氏と共に
04:26 (火)	関市助成金プレゼン テーション	* 関福祉会館 「放棄耕作地対策事業」に付い て
04:27 (水)	武芸川郷土史研究会	* 武芸川生涯学習センターにて シシ垣保全活動の打ち合わせ
05:08 (日)	NPO 法人の総会	* 蛍会館にて
05:20 (金)	岐阜県建築士会 助成金授与式	* 岐阜会館にて、秀晴 好郎出席
05:31 (火)	アースデイ実行委員会	* 市民活動支援センターにて、寺尾地区におい て実施
06:03 (金)	登山 (寺小 5 年生)	* 岩めぐりコースを案内
06:06 (月)	関環境フェア打ち合 わせ会議	
06:12 (日)	関環境フェア一 出展	* 本町通りにて、蛍の幼虫&カワニナ及びパネ ルを展示。 武久、秀晴、一樹、和茂、晋一。 好郎 参加
06:16	シシ垣見学案内	* 関市文化財保護センター所長ら 2 名を案内
06:18	関ホテルの学校	* 上之保小学生対象 紙芝居を講演
06:29	環境出前講座	* 寺小 5.6 年生 紙芝居講演と蛍の生態説明

		秀晴、好郎担当す。
07:02 (土)	神洞蛭の会に 寺尾の蛭を提供	*洪水にて蛭絶滅のため、種蛭を提供 *平成13年には我々がカワニナの提供を受けた
07:05	関アースデイ会合	*市民活動センターにて
07:09	音楽&蛭観賞会	*公園にて 来客約200名 遠来より来る。
09:16	村井写真展	*大矢田の寺にて 7名見学に行く
09:24	ナラ枯れ実体調査	*日本熊森協会の行事をアシスト 宮下氏の指導による炭での対策事業
10:14	シシ垣調査	*田中喜久男氏を案内し意見を求める
10:16	シシ垣合同会議	*寺尾公民館に集合 「
12:04	山登り	*「巨石巡りコース」「楽々コース、シシ垣めぐり」65名参加 芋汁振舞いに女性5名
01:22	しし垣 合同会議	
01:28	新年会	*蛭会館にて
02:11	石垣調査	*藤岡先生の石質調査手伝い、武久、好郎
02:24	紙芝居講演	*「石づみシシ垣物語」弁士 古田校長
02:27	山登り、植林	*5.6年生19名・岩めぐり&もみじ植え(小山)を実施
03:07	ぎふ水環境ネット	*岐阜県環境技術管理センターにて 武久、秀晴、好郎参加
03:18	間伐講習会	*丸山にて、日本熊森協会アシスト
03:19	総合学習支援	*学校ジャガイモ植え支援 武久、秀晴 好郎

	その他 シシ垣保存看板作成  紙芝居作成	美濃の「看栄堂」に注文 猪之絵はサワエンタープライズ  絵 サワエンタープライズ
--	-------------------------------	--

武芸川郷土史研究会と進めた事業は下記のように報告いたします。  
 尚この書類は岐阜県建築士会へ提出した書類を持って報告書と致します。

### 23 年度地域貢献活動事例報告書

活動団体名	NPO 法人自然、生活共生会	事業名	郷土遺跡（石積猪垣）の保存活動と活動拠点づくり
<p>●活動の概要</p> <p>22 年度に続き同じテーマで取り組みました。 シシ垣は当寺尾地区に 10 カ所あります。シシ垣の価値を広く社会に訴え、関心を引き付け、活動を持続可能にしたいと考えております。そのため 22 年度、草を刈り、修理をし、見学コースを作りました。</p> <p>23 年度は 1) 修善を進め、2) 歴史的価値を高めるための調査研究（文献、小説、語り、等）をおこない、3) 各種団体との交流を行う（建築士会、郷土歴史研究会、教育委員会、学校、自治会、歴史マニア）4) 文献整備を行う。（冊子編集）（紙芝居の作成） 5) 広報活動も行って行く。（各イベントにシシ垣を組み込みこむ）</p>			
<p>●活動組織の概要</p> <p>NPO 法人： 正会員 27 名          準会員 7 名 その他協力会員 10 名程</p>	<p>●他の団体・専門家との連携</p> <p>歴史研究家、建築士会会員          子供を守る会          郷土歴史研究会          紙芝居グループ          デザイナー（マンガ等）          しし撃ち名人。石工。</p>	<p>●建築士の関わり</p> <p>NPO 会員大瀧氏と山田氏とは連絡を取り合い情報を交流し、行事には時々参加していただいております。          あらたに藤澤信行氏が加入          又会員以外でも行事ごとに複数の建築士の方に参加頂いております。</p>	
<p>●活動のきっかけ</p> <p>昭和の時代、武芸川町郷土歴史研究会の古田氏は寺尾の「シシ垣」の調査研究に非常に熱心で、シシ垣に関する冊子を作られました。数年前、高齢な古田氏はこの「猪垣」の保存の継承を当 NPO 法人に依頼されました。それまで地元住民はこのシシ垣には全く価値を認めて</p>			

いませんでした。しかし熱心な古田氏の手前、引き受ける形になりましたが、関われば関わほど、保存の必要性を感じ、又地域における文化的波及効果が生まれるのではないかと期待が膨らみ、腰を据えた活動をする事になりました。

特に大垣藩時代の根尾谷のシシ垣をテーマにした澤田ふじ子の小説「けもの谷」を読みわが祖先も如何に猪や鹿に食料を奪われ、苦しんだ挙句の寺尾版「万里の長城」であったとの思いに至りました。更にある文献から、当地寺尾において、天明7年(1787)凶作のため250人の人口中50名ほど餓死者が出たとあります。如何にシシ垣が大切であったかを知り、一層保存の必要性を感じる。

#### ●活動の内容と成果

- 6月 昨年造成したコースのメンテナンスの計画を会員と、郷土歴史研究家の古田氏らと現場を見回り対策を話し合う。 昨年は雑草の中の棚田とシシ垣を見渡せるように除草伐採を行ったが、今年は石垣の崩落部分の修理を重点的に行う。
- 9月 市の助成金の申請を行い、認められ、40万円入手。(12月)
- 10月31日 関係団体との現地見学、合同会議にて役割分担等計画の確認を行う。
- 11月8.9日 見学コースの草刈、及び小道修理を行う。
- 11月29日 見学道全域の枯れ松等、障害木伐採 人夫3名。
- 12月4日 秋の山登り大会、新たに登山コース「楽々コース」と称してシシ垣めぐりを行う。  
参加者65名
- 12月1日 崩落シシ垣修理開始(15日間)
- 1月8日 紙芝居の作成打ち合わせ(2月10日完成)
- 1月22日 関係者合同会議 寺尾公民館にて
- 2月24日 寺尾小学校において紙芝居披露
- 2月27日 寺尾小学校5.6年生シシ垣見学、広葉樹の植林を行う。
- 3月1日 看板完成し現場に持ち運ぶ。
- 成果 : 冊子の作成、石垣修理、見学コースの整備、一般向けシシ垣見学会の実施、小学生の見学会、紙芝居を作成&披露、 広葉樹の植樹、を成しえた。

#### ●今後の課題

- 1) 石垣の修理管理の継続
- 2) 文化的遺跡としての広報
- 3) 効果的利用方法
- 4) 仲間づくりと後継者作り

#### ●今後の計画

今後の課題を解決するため以下のような計画を持ちます。

シシ垣の広範囲の管理は無理であるから、特定の場所を決め、整備する。

その内容は、シシ垣見学コース中に棚田へ水を引く小池がある。その場所に小屋を建て、環境教室「メダカの学校」と称する。周辺は針葉樹林、広葉樹林の境目で、そこは既に今年も

みじを植えた場所である。登山道中であること等、自然環境、シシ垣と棚田の文化的環境が「目で見、体験できる」絶好の場所である。自然環境教室の活動を通してシシ垣の持続的保存活動を進めてゆく。			
報告書作成者	所 属	NPO 法人 自然、生活共生会	氏 名 井上好郎
連 絡 先	TEL0575-37-2456 090-6099-5412	FAX0575-37-2456	e-mail ino-yomi@cameo.plala.or.jp

放棄耕作地対策事業は関市への書類を持って報告書と致します。

別記様式第14号（第12条関係）

事業報告書

事業の名称	放棄耕作地の再生（地域エコ開発の一環として）
事業期間	事業着手日 平成23年 5月 1日 事業完了日 平成24年 1月 31日
事業実績 の 内 容	<p>5/29 草刈り開始。無料のユンボを借り工事を始める。</p> <p>6/3 予定外の雑木林を地主の要望にて伐採開始 （尾花：鈴木行雄）</p> <p>6/5 そば道場に2名研修に派遣 6/6 武藤氏草刈開始</p> <p>6/7 ユンボ故障 急きょレンタルユンボを調達</p> <p>6/10 レンタルユンボにて鈴木公一氏作業開始、（南森： ）</p> <p>6/8 小屋の撤去と、がらくた処理、草むらに散在する物撤去</p> <p>6/30 0.4のユンボを追加し、跋根作業を進める（尾花）</p> <p>7/6 0.4のユンボ打ち切り、長屋氏のユンボ（0.1）追加する。</p> <p>8/4 大量の石が出、トラクター使用不能。石拾い作業開始 （南森： ）</p> <p>8/29 石のため、機械種撒をあきらめ人手ばらまき種撒きを行う</p> <p>9/19 しし防止の電柵を張る。 トタン張りも行う。</p> <p>11/ 野村保氏委託、コンバインにて収穫を行う</p> <p>12/10 一部製粉し、玄そばと共に売却。</p>



<p>事業の効果 及び成果</p>	<p>1) 雑木、草地、荒地4か所(50アール)が耕作地に改善されソバが450kg収穫できた。又害獣対策、環境対策のの効果も期待される。</p> <p>2) 「自立型地域社会の構築」を目指す当会にあって、効果は幾分あったと感づる。他への波及効果も期待出来る。</p> <p>3) ソバ栽培により生産コストが計算ができ、まちづくりの今後の活動イメージが出来やすく、可能性が感じられるようになった。</p>
<p>今後の課題と 改善事項</p>	<p>1) 石が大量に出てしまい、今後石の撤去を行わねば事業は前に進めない。</p> <p>2) 生産コストが収穫ソバの倍にもなった。各工程の作業改善を行なわねばならない。</p> <p>3) 付加価値を上げて販売する方法を検討しなければならない。</p> <p>4) イベントにソバが利用できなかった、来季は実施しなければならない。</p>

添付資料 活動状況のわかる写真、新聞記事その他活動の実績を示す資料

平成23年度特定非営利活動に係る会計財産目録

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人 自然、生活共生会

資 産 の 部		金 額	摘 要
流動資産	預 金	33,010	
	有価証券		
	未 収 金		
	立 替 金		
	仮 払 金		
	貸 付 金		
	流動資産計	33,010	
固定資産	建 物		
	土 地		
	構築物	196,350	別紙台帳
	特定預金		
	器具備品運搬具		
	固定資産計	196,350	
資 産 合 計		229,360	
負 債 の 部		金 額	摘 要
流動負債	短期運営資金借入金		
	未 払 金		
	預 り 金		
	前 受 金		
	流動負債計	0	
固定負債	長期設備資金借入金		
	各種引当金		
	固定負債計	0	
負 債 合 計		0	
差 引 純 資 産		229,360	

## 固 定 資 産 管 理 台 帳

自 平成22年 4月 1日  
自 平成24年 3月31日

NPO法人 自然・生活共生会

資産の種類及び名称	取得年月日	数量	償却	耐用	償却	償却	取得価額		期首帳簿価格		当期減価償却額		減価償却累計額		期末帳簿価額		摘要	
								うち補助金額		うち補助金額		うち補助金額		うち補助金額		うち補助金額		
その他の固定資産																		
構築物	H17.7.1	1	定額	17		12	357,000	0	357,000	0	23,800	0	160,650	0	196,350	0	養殖プール	
計							357,000	0	357,000	0	23,800	0	160,650	0	196,350	0		

# 平成23年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人の名称 自然、生活共生会

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	33,010	189,503	-156,493	流動負債	0	0	0
現金預金	33,010	189,503	-156,493	未払金		0	0
有価証券			0	預り金		0	0
未収金			0	仮受金		0	0
立替金			0	短期借入金		0	0
仮払金			0				
短期貸付金			0				
固定資産	196,350	220,150	-23,800	固定負債	0	0	0
基本財産	0	0	0	長期資金借入金			0
建物			0				
土地			0	負債の部合計	0	0	0
特定預金			0				
その他の固定資産	196,350	220,150	-23,800				
建物			0	純 資 産 の 部			
構築物	196,350	220,150	-23,800	基本金	0	0	0
車両運搬具			0	積立金	196,350	220,150	-23,800
器具・備品			0	補助等特別積立	196,350	220,150	-23,800
特定積立預金			0	次期繰越活動収支差額	33,010	189,503	-156,493
				次期繰越収支差額	33,010	189,503	-156,493
				うち当期収支差額	33,010	43,079	-10,069
				純資産の部合計	229,360	409,653	-180,293
資産の部合計	229,360	409,653	-180,293	負債及び純資産の部合計	229,360	409,653	-180,293

注記:原価償却累計額 160,650円

23年度決算書(NPO法人自然、生活共生会)

1) 収入の部

収入科目	予算額	決算額	
自己資金		248,503	
前期繰越額		189,503	
会費		59,000	
助成金		1,250,000	
岐阜県建築士会		200,000	武芸川郷土史研究会へ
岐阜県環境管理技術センター		50,000	
関市		1,000,000	放棄耕作対策事業特別会計へ
利息		16,920	
手当(研修交通費)		3,920	岐阜県環境管理技術センター
寄附		10,000	井上博同窓生一同
寄附		3,000	富成美智雄
合計		1,515,423	

2) 支出の部

支出科目	予算額	決算額	
特別会計へ		1,000,000	放棄耕作地対策事業
郷土歴史研究会へ		200,000	シシ垣保全活動
1事業費	227,043	97,969	
1) ホタル関係	50,000	3,000	
2) 森林関係	77,043	20,447	
3) 総合学習支援	50,000	17,128	
4) 地域振興	50,000	57,394	
2、管理費	300,000	184,444	
1) 研修会費	30,000	20,620	
2) 通信、運搬費	30,000	790	
3) 印刷、文具	30,000	21,204	
4) 会議費	30,000	36,859	
5) 雑費	20,000	31,772	
6) 労務費	140,000	30,000	
7) 消耗品	20,000	14,682	
8) 広報		28,517	
合計	527,043	1,482,413	

前期繰越金	189,503
当期収入	1,325,920
当期支出	1,482,413
次期繰越金	33,010

監査報告 23年度事業並びに経理関係を監査したところ 適切であることを認め報告します。

監事

井上武久 

23年度 収入

		特別会計	一般会計	合計
4:01	前期繰越	現金121684:預金67819	189,503	
3:18	岐阜県環境技術センター	交通費	3,920	
6:13	岐阜県環境技術センター	助成金	50,000	
6:13	岐阜県建築士会(特別会計)	助成金	200,000	
	富成美智雄	ホテル観賞時寄付	3,000	
	井上博はじめ同級生一同	ホテル観賞時寄付	10,000	
	関市(特別会計)	1,000,000		
	会費		59,000	
		1,200,000	315,423	1,515,423

23年度年度NPO支払い表

月日	支払い先	内容	入金	金額	残高
	前期繰越				189,503
3:18			3,920		193,423
					193,423
4:4	クロネコ大和	DVD建築士会送付		640	192,783
	中濃新聞			7,200	185,583
4:21	駐車料金	岐阜市西駐車場		150	185,433
4:21	豊川寿司			2,000	183,433
4:25	関市役所	コピー		20	183,413
	関市役所	閲覧&コピー		1,860	181,553
	関市役所	コピー		40	181,513
4:26	ファミリーマート	コピー		900	180,613
4:27	バロー			11,800	168,813
5:06	亀山	雑貨(荷作りヒモ等)		750	168,063
5:08	ツチモト	総会撒かない(食器)		966	167,097
	酒のすぎもと屋			2,780	164,317
	サークルk	カラーコピー		1,200	163,117
	バロー美濃	炭		596	162,521
	辻電気	電球		190	162,331
	バロー	パーベキュー網		980	161,351
	カネ末美濃店	食材		12,002	149,349
	亀山	ビール		3,300	146,049
5:10	矢島農機	センサー修理、刃		7,800	138,249
5:12	四季路			1,200	137,049
5:10	バロー	学校農関係【マルチ】		4,560	132,489
5:24	バロー	文具関係		4,829	127,660
5:26	関市	閲覧、コピー		310	127,350
5:29	マルキ	食材		5,037	122,313
5:31	バロー	文具関係(ホルダー)		448	121,865
6:01	幸のいけ	上麻生 コーヒー アースデイ		700	121,165
6:03	市役所	謄本関係		750	120,415
		コピー		20	120,395
6:06	セキNPO連絡会	22年度 23年度 会費		2,000	118,395
6:09	セキファンシーランド	夕食 3人		2,373	116,022
	KS電気	インク		4,161	111,861
6:10	バロー	合板 6枚		5,940	105,921
	バロー	展示用5.5mm合板		5,232	100,689
	KS電気	光沢紙		1,445	99,244
6:02	中濃森林組合	苗代		11,562	87,682
	亀山	ハケ		550	87,132
6:11	バロー	ラミネートフィルム		980	86,152
6:12	サークルk	コピー		500	85,652
	一力	昼食(本町出展)2人		1,450	84,202
	一力	昼食(本町出展)2人		1,600	82,602
	cocos	食材		3,580	79,022
6:13	岐阜県環境管理センター		50,000		129,022
1月6日	岐阜県建築士会	助成金	200,000		329,022
6:17	桑原製材	同測 15本 紙芝居台等		2,900	326,122

	コメリ	金具		946	325,176
	サークルk	コピー		500	324,676
	サークルk	コピー		1,100	323,576
6:21	サークルk	コピー		2,000	321,576
6:21	デイリー	修正テープ		294	321,282
6:22	関市役所	印鑑証明		300	320,982
	橋本千代子	紙芝居語り		3,000	317,982
6:24	土安建材	土間土		13,000	304,982
6:26	コメリ	セメント 等		1,956	303,026
	コメリ	セメント 等		1,826	301,200
6:27	関市助成		700,000		
	特別会計へ			700,000	
7:02	洞戸新聞	チラシ		3,150	298,050
7:04	亀山			1,000	297,050
7:07	パロー	ロウソク		694	296,356
21:36	ガーリック トースト	ホテル祭り		10,000	286,356
7:09	コメリ	合板(8枚)など		9,440	276,916
7:18	パロー	文具		792	276,124
7:20	サークルk	コピー		200	275,924
	ホテル祭り	音楽 5000円×2人 10000		20,000	255,924
		反省会		10,000	245,924
7月7日	寄付金	井上博同窓生1万 富成美智雄3	13,000		258,924
8:16	平林印刷(新聞店)	チラシ		1,830	257,094
8:16	中日新聞牧谷	チラシ		3,937	253,157
8:17	牧谷郵便局	送料(特)ぎふNPOセンター 年会費			253,157
				2,000	251,157
8:23	花の木			3,500	247,657
10:28	KS電気	写真用紙		1,710	245,947
10:30	花の木			3,500	242,447
11:16	洞戸新聞	チラシ		3,150	239,297
11:09	コメリ	布テープ		1,274	238,023
11:09	コメリ	kopiー紙		2,580	235,443
					235,443
12.1	ふるさと農園	里芋		1,000	234,443
12.2	半布里道場	ガスボンベ借用		2,000	232,443
12.3	憩い	コーヒー		740	231,703
11.30	ツチモト	食器等		1,606	230,097
12.2	パロー	肉等		3,567	226,530
12.3	カメヤマ	チャッカマン		550	225,980
12.3	パロー	バナナ等		1,006	224,974
	舟戸商店			4,924	220,050
	山登り	会費	9,600		229,650
12.6	中濃新聞			4,200	225,450
1月16日	森林組合	チェーンソー講習会:西垣、好郎		35,840	189,610
	西垣、好郎 戻し	1/2 負担	17,920		207,530
	もうやっこ	コーヒー券		4,000	203,530
1:30	関市助成金		300,000		
1:30	特別会計へ(放棄地)			300,000	
2月27日	特別会計へ(しし垣)			200,000	3,530
3月18日	日本熊森協会	ソバ		2,000	1,530
	23年度会費学校5-	武久4久朗4好郎4秀晴6	59,000		60,530
			1,353,440	1,482,413	
		前期繰越	189,503		
		当期収入	1,325,920		
		当期支出	1,482,413		
		残高	33,010		

平成23年度NPO法人自然、生活共生会 特別会計(放棄耕作地対策事業)

収支決算書

【収入】

科目	内容	予算	備考	決定額	比較増減額
市助成金		1,000,000		1,000,000	0
寄付		150,000		50,000	-100,000
団体費		700,000		61,396	-638,604
地主負担				80,000	80,000
事業費	ソバ、薪、伐採			375,545	375,545
			事業費		
			大桑伐採	100,000	
			薪売却	80,000	
			ソバ売却	155,000	
			ソバ売却	40,545	
			小計	375,545	
合計		1,850,000		1,566,941	-283,059

【支出】

科目	内容	予算	備考	決算額	比較増減額	
報償費	音響設備謝礼	20,000				
	蕎麦打ち講演謝礼	10,000				
	まちづくり講演会謝礼	10,000				
	農業指導者謝礼	10,000				
	イベント、音楽謝礼	20,000				
	案内書作成謝礼	20,000				
小計		90,000		0	-90,000	
賃金	ユンボオペレーター	250,000	25日	長屋泰郎ユンボ	135,000	
	農機具操者	100,000	10日 石拾い、	鈴木公一	171,790	
				鈴木公一	129,790	
				整地、収穫等	武藤文夫	41,600
	管理指導、作業支援	80,000		鈴木行雄 伐採	45,000	
				棚橋、石拾い	18,000	
				棚橋石拾い種撒き	20,000	
				中嶋種撒き石拾い	34,000	
小計		430,000		595,180	165,180	
旅費交通費	研修(農業、そば村)	70,000				
	講師旅費	20,000				
小計		90,000		0	-90,000	
消耗品費	蕎麦種 50kg	5,000	1000.-/kg	25kg*1000野村	25,000	
	堆肥 300kg	45,000	150.-/kg	250kg*160野村	40,000	
	収穫袋 30袋	15,000	500.-/1			
	軽油 1000L	13,500	135.-/L	角七	93,996	
	OIL 25L	21,000	840.-/L	角七	3,129	
	小計		99,500		162,125	62,625
印刷費	チラシ 3回	45,000				
	案内書	23,000				
広告料	チラシ 3回	37,500				
手数料	看板書き	10,000		領収書NO 2.3	420	
保険料		15,000				
小計		130,500		420	-130,080	
賃借料	ユンボ	250,000	10000.-/日	中部住建ユンボ	50,000	
				中部住建ユンボ	192,270	



				泰郎 ユンボ	15,000	
				東海リサイクル	50,000	
	ユンボ運搬 5回	50,000				
	トラクター	60,000	6000.-/日			
小計		<u>360,000</u>			307,270	-52,730
原材料費	杭 500本	150,000		バロー 鉄筋	7,450	
				コメリロープ	1,496	
小計		<u>330,000</u>			8,946	-321,054
負担金				半布里道場(2名入門)	90,000	
					90,000	90,000
委託料	コンバイン収穫	20,000	10000.-/日	野村 収穫	100,000	
				森林組合 測量	42,000	
事業費計		20,000			142,000	122,000
		1,550,000			1,305,941	-244,059
間接経費						
				ソバ製粉	57,200	
				ソバ打ち費用	3,900	
				矢崎	55,000	
				棚橋 中嶋	72,000	
				、鈴木 石拾い	45,000	
				、鈴木 石拾い	30,000	
				計	263,100	
		300,000			261,000	-39,000
合計		1,850,000			1,566,941	-283,059

上記会計は適切であると認め報告(認)

監事 井上武久 